

バクテロイデス・テタイオタミクロン由来の β -マンノシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1186

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

ベータ-マンノシダーゼは、システム名ベータ-D-マンノシドマンノヒドラーゼを持つ酵素です。この酵素は、以下の化学反応を触媒します：ベータ-D-マンノシド中の末端の非還元性ベータ-D-マンノース残基の加水分解。この遺伝子は、グリコシルヒドラーゼ2ファミリーのメンバーをコードしています。コーディングされたタンパク質はリソソームに局在し、N-結合型糖タンパク質オリゴ糖の分解経路における最終的なエクソグリコシダーゼです。この遺伝子の異常は、広範な神経学的関与を持つリソソーム蓄積病であるベータ-マンノシドーシスに関連しています。

別名

β -マンノシダーゼ; マンナーゼ; マンナーゼ; β -D-マンノシダーゼ; β -マンノシド マンノヒドラーゼ; エクソ- β -D-マンナーゼ; EC 3.2.1.25; 9025-43-8

製品情報

由来

バクテロイデス・テタイオタモイクロン VPI-5482

形態

3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます

EC番号

EC 3.2.1.25

CAS登録番号

9025-43-8

分子量

96040.16 Da

純度

> SDS-PAGEによって判断された95%

活性

10.62 U/mg

濃度

45.27 U/ml

最適pH

5.6

単位定義

1単位は、50 mMのリン酸ナトリウムバッファー（pH 5.6）中で、1 mg/mLのBSAを含み、37°Cで、Miller（1957）の方法を使用して575 nmで放出される還元糖を追跡することによって、象牙ナッツマンナン（5 mg/mL; 10 %水酸化ナトリウムで新たに処理され、酢酸で中和された）から1 μ molのD-マンノースを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法

4°Cで保管してください（常温で発送されます）